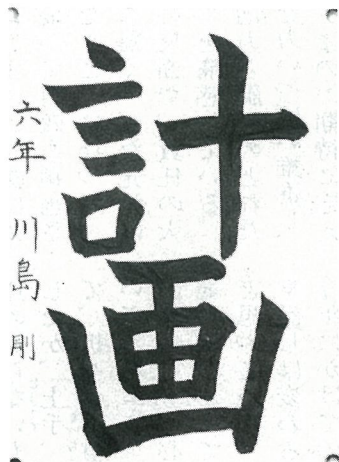
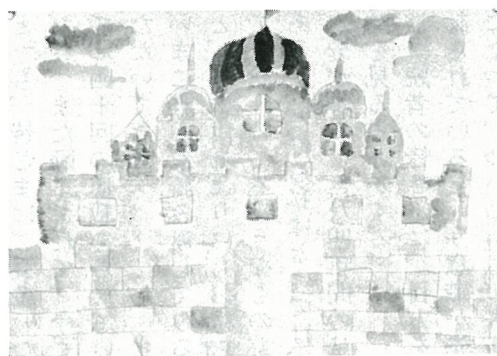




6年 川島 剛くん  
縦や横のバランスを  
気をつけました。



六年 川島 剛



〔お城〕



4年1組 椎名 伸充くん  
一番まん中のとうの  
やねを、色をかえて工  
夫しました。

友だちっていいな  
今日はね、先生。  
私、何だかとってもうれしい  
気持ち。  
みんなが、かいせんとうの方  
へ行ったから私も行ったら、  
みんなが  
「美紀ちゃん、いっしょにや  
ろう。」って言うてくれた。  
昨日、グループ決めるとき、  
みんなにめいわくかけたのに、  
私はうれしくなっちゃって、  
目になみだがたまっちゃった。  
やっぱり、  
友だちっていいな。



4年2組 菱木 彩乃さん  
「つ」が、うまくか  
けた。「魚」をもう少し、  
れん習してうまくなり  
たいです。



菱木 彩乃

6年 岩井 美紀さん  
たくさん友だちを  
つくって、たのしく  
遊びたいとおもいま  
す。



ひかり俳壇

櫻葉降らせる風の自在なる

布施 和代(二 又)

触診の女医の手軟し柿若葉

鈴木 都根(橋 場)

寂庵を辞して若葉の庭に佇つ

藤代 敏子(宮 内)

青年のネクタイきり、と柿若葉

土屋 好(虫 生)

若葉風みなもの浮子の定まらぬ

土屋 義昭(虫 生)

桂浜見下ろす銅像松の芯

伊藤 幸枝(尾垂六区)

集落の風したがへて鯉のぼり

秋山 一泉(野栄町)

セールの言葉巧みや若葉風

伊藤 定男(尾垂五区)

しんしんと野良着濡りて若葉雨

鈴木とし子(宝 米)

雨に映え陽に輝やける若葉かな

椎名 カツ(橋 場)

縁に出て無聊の紫煙庭若葉

椎名しげる(橋 場)